

日本人指紋ノ研究 (第28篇)

渦狀紋ノ細分類並ニ指紋ノ對稱性ニ關スル研究 第1報 渦狀紋ノ細分類ニ就テ

金澤醫科大學法醫學教室(古畑教授指導)

研究科學生 醫學士 杉 下 尙 治

(昭和10年10月12日受附 特別掲載)

目 次

第1章 緒 言	法
第2章 調査材料及方法	第2項 渦狀紋細分類ノ出現率
第3章 調査成績	第3項 渦狀紋細分類ノ各指ニ於ケル分布
第1節 各型指紋ノ出現率ト其分布トニ就テ	第4項 定型の渦狀紋及非定型の渦狀紋ノ出現率及分布
第1項 各型指紋ノ各指ニ就テノ統計	第5項 所謂 Wilder-Wentworth ノ $\frac{\text{lat. pock. l+twin. l}}{\text{whorls}} \times 100$
第2項 指紋出現率ニ於ケル Dactylogramm ノ比較	ニ就テ
第3項 各型指紋ニ就テノ統計	第4章 總括並ニ考按
第2節 渦狀紋ノ細分類ニ就テ	第5章 結 論
第1項 渦狀紋ノ細分類及其分類方	

第1章 緒 言

輒近、指紋ニ關スル研究ハ益々進展シ、指紋ガ一定ノ法則ニ從ツテ遺傳スベキ形質デアルベキ事及其出現ハ人種ニ依ツテ相違スルガ、同一人種ニ就テハ一定シテルコト、指紋ノ種類ト手指トノ關係、左右兩手又ハ性別ニヨル相違等ガ追々闡明セラレツ、アル。

當教室ニ於テハ古畑教授⁽⁵⁾⁽⁸⁾⁽¹⁰⁾⁽¹¹⁾⁽¹²⁾⁽¹³⁾指導ノ許ニ、岸⁽¹⁴⁾⁽⁴¹⁾(孝義)、平井⁽¹⁴⁾(純麿)、竹内⁽¹⁸⁾(久)、正木⁽¹⁵⁾⁽²²⁾⁽⁴¹⁾(信夫)、上道⁽³³⁾(清一)、栗島⁽¹⁶⁾⁽²³⁾⁽²⁴⁾(直樹)、越後⁽²⁹⁾⁽³¹⁾(一雄)、日比野⁽³²⁾(勝)、井關⁽²⁵⁾(尙榮)、平野⁽³⁵⁾(專)、角田⁽³⁴⁾(眞一)及永山⁽³⁴⁾(太郎)、岡田⁽³⁶⁾(義男)、石原⁽³⁷⁾(廣吉)、伊藤⁽³⁸⁾(鎮雄)、鈴木⁽³⁹⁾(壽六)、田口⁽⁴⁰⁾(隆)等多數諸氏ニ依ツテ逐次指紋ノ研究ガ行ハレ、種々貴重ナル業績ガ發表サレテ居ル。

昭和10年4月、大阪ニ於ケル民族衛生學會ニテ發表サレタ栗島氏ノ「乙種蹄狀紋ノ隆線數ト渦狀紋トノ關係ニ就テ」ノ研究ハ甚ダ興味アル成績ト云フベク、同氏ハUWノ組合セニ於テ、Wノ數ガ減少シ、Uノ數ガ増加スルニ從ツテ、Uノ隆線數ノ算術平均値ガ低下スルコトヲ數字的ニ證明サレ兩者ノ間ノ密接ナル關係ヲ指示シタ。UWノ關係ニ就テハ竹内⁽¹⁸⁾氏ハ指紋ノ組合セヨリ觀察シテ一般ニ渦狀紋ハ弓狀紋及甲種蹄狀紋ト同ジ組合セヲナスコトガ少ナ

ク、若シ之等ノ指紋ト共ニ現ハレル時ハ多クノ場合乙種蹄狀紋ガ其媒介ヲナシテ居ル事ヲ明カニシ、紋狀紋ハ乙種蹄狀紋トハ親和力強イガ、弓狀紋トハ相反撥スル傾向ガアルト述ベテ居ル。正木⁽²²⁾氏モ亦、渦狀紋ノ出現率並ニ隆線數ニ關スル研究ヲナシ、AWノ組合セニ於ケル渦狀紋ノ出現率ヲ求メテ、弓狀紋ハ渦狀紋ト親和力弱ク、弓狀紋ト渦狀紋ガ同手ニ現ハレル事ハ少ナイガ、若シ兩者ガ同ジ組合セ中ニ入ル時ハ渦狀紋ノ形態及隆線數ニ影響ヲ及ボスト述ベテ居ル。

曩ニ余⁽²⁵⁾ハ富山縣西北部氷見地方住民ノ指紋調査ヲ行ツタガ、當時百數十名ノ指紋調査ニ當リ、渦狀紋ノ細分類ヲ試ミ、夫等ノ出現率並ニ渦狀紋ト乙種蹄狀紋トノ組合セニ就テ研索シタノデアルガ、渦狀紋細分類ノ出現率ガ渦狀紋ノ數ノ増減ニ從ツテ變化シ、UWノ組合セノ場合ニ一定ノ緊密ナル關係ノアル事ヲ觀察シタ。然シ當時ハ調査例數ガ尙寡少デアツタ、メニ其ノ成績ノ發表ヲ控ヘ、今回改メテUWノ組合セ及Wノミノ組合セ例、合計1000人ノ指紋10000個ニ就テ總渦狀紋ノ細分類ヲ行ツテ各指ニ於ケル出現率ヲ求メ、之等渦狀紋ノ分類相互間ノ出現率ノ比較、渦狀紋ト乙種蹄狀紋ノ對稱性等ニツキ調査シテ見タ。此處ニ其ノ結果ヲ報告スル次第デアル。

第2章 調査材料及方法

調査材料ハ當教室ニ保存シテアル日本人(死亡犯罪人)指紋原紙ヲ使ツタ。指紋ノ出現率ハ男女ニヨツテ相違スルモノデアルカラ、余ノコノ研究ニハ總テ男子ノ原紙ノミヲ使用シタコトヲ明カニシテオク。余ハ主トシテ渦狀紋(W)ニ關スル研究ヲ行フ目的デ多數指紋原紙ノ中ヨリ10指共Wノモノ100枚、UWノ組合セノモノ900枚、合計1000枚ノ原紙ヲ抜き出シテ調査ヲ行ヒ、10指共Uノモノハ探ラナカツタ。原紙ノ選出ニ當ツテハ種々ナル組合セヲ考慮シ、出來ル丈多様ノ組合セヲ選ンデ誤差ヲ少ナクスル様ニ努メ、故意ニ各指ノ指紋ヲ見テ選出スルヤウナ事ハ絕對ニ避ケ、調査前ニ一度抜き出シタ原紙ハ指頭缺損アル原紙ノ外ハ絕對ニ替ヘズ終始一貫シタ材料ニヨツテ検査シタ。

次ニ渦狀紋ノ細分類方法ハ主トシテ古畑教授ガ犯罪學雜誌ニ紹介セラレタ1指々紋法ニ從ツタノデアルガ、コノ分類ニ關スル詳細ハ第3章第2節第1項ニ就テ改メテ叙述スルコト、スル。

第3章 調査成績

第1節 各型指紋ノ出現率ト其分布トニ就テ

渦狀紋ノ分類及渦狀紋ト他型指紋殊ニ乙種蹄狀紋トノ關係ニ就テ調査スルニ當ツテ、一般日本人各型指紋ノ左右兩手ニ於ケル出現率及各指ニヨル分布狀態ヲ調べテ、出現頻度ヨリ見タ各型指紋ノ相對的態度ヲ鮮明ニシテ置ク必要ガアル。

余ハ曩ニ井關⁽²⁵⁾氏ト共ニ發表シタ調査例並ニ今回新ニ調査シタ各型指紋ノ出現率ヲ岸、平井氏調査成績及古瀬⁽²⁶⁾(安俊)氏ガ發表シタ古瀬、犯罪調査會、司法省ノ綜合成績トニ比較シ、更ニ3者ヲ綜合シテ得タ所ノ數字ヲ基準トシテ一般日本人ノ指紋出現頻度ヲ求メテ見タ。(第1表)

第 1 表 一般日本人各型指紋ノ出現率 (男子)

指 別	指紋型	調査者 (犯罪調査會)(司法省)(古瀬) 綜 合				(岸, 平井)				(杉下)(杉下, 井關) 綜 合				合 計			
		W	U	R	A	W	U	R	A	W	U	R	A	W	U	R	A
左 手	拇 指	50.83	46.10	0.59	2.48	51.41	46.37	0.20	2.01	46.98	50.92	0.26	1.84	49.74	47.79	0.35	1.99
	示 指	42.68	36.20	14.24	6.88	42.64	40.32	13.70	3.32	45.41	37.27	11.29	6.04	43.57	37.93	13.07	5.41
	中 指	35.61	58.37	2.16	3.85	34.07	61.89	1.71	2.31	34.91	59.32	2.10	3.67	34.89	59.86	1.99	3.27
	環 指	57.75	41.27	0.35	0.63	56.85	42.13	0.30	0.60	57.48	41.99	0.26	0.26	57.36	41.79	0.30	0.49
	小 指	25.18	73.76	0.51	0.55	24.59	74.89	0.20	0.30	24.93	74.54	0	0.52	24.90	74.39	0.23	0.45
	計	42.44	51.14	3.55	2.87	41.91	53.12	3.22	1.71	41.94	52.81	2.78	2.47	42.09	52.35	3.18	2.35
右 手	拇 指	59.13	39.36	0.44	1.07	60.98	37.50	0.20	1.20	59.06	38.58	0.79	1.57	59.72	38.48	0.44	1.24
	示 指	46.03	33.03	14.74	6.21	45.86	36.08	14.11	3.72	49.87	28.61	15.22	6.30	47.25	32.57	14.69	5.41
	中 指	32.67	62.07	2.61	2.65	30.64	65.62	2.41	1.20	33.07	62.20	2.36	2.36	32.12	63.29	2.46	2.07
	環 指	65.44	33.29	0.83	0.43	64.61	34.37	0.40	0.60	67.98	30.97	0.79	0.26	66.01	32.87	0.67	0.43
	小 指	34.17	64.96	0.57	0.30	31.85	67.33	0.50	0.30	35.96	63.78	0	0.26	33.99	65.35	0.35	0.28
	計	37.52	46.53	3.83	2.13	46.79	48.18	3.52	1.41	49.19	44.83	3.83	2.15	47.83	46.51	2.45	1.89
兩 手	拇 指	54.98	42.73	0.52	1.78	56.20	41.94	0.20	1.61	53.02	44.75	0.52	1.71	54.73	43.14	0.41	1.70
	示 指	44.36	34.61	14.43	6.54	44.25	38.21	13.91	3.53	47.64	32.94	13.25	6.17	45.41	35.25	13.88	5.41
	中 指	34.15	60.22	2.39	3.25	32.36	63.76	2.07	1.76	33.99	60.76	2.23	3.02	33.50	61.58	2.23	2.67
	環 指	61.60	37.28	0.59	0.53	60.74	38.26	0.35	0.60	62.73	36.22	0.52	0.26	61.69	37.25	0.48	0.49
	小 指	29.68	69.35	0.54	0.42	28.23	71.12	0.35	0.30	30.45	69.16	0	0.39	29.45	69.87	0.29	0.37
	計	44.98	48.83	3.69	2.50	44.35	50.65	3.37	1.56	45.56	48.82	3.31	2.31	44.96	49.43	3.46	2.12

第1項 各型指紋ノ各指ニ就テノ統計

(1) 拇 指

第1表ノ結果ヨリ觀レバ日本人男子ニ於テ拇指ニ現ハレル指紋型ノ順位ハ次ノ如クニナル

左 右
男 WUAR WUAR

即チ左右共ニ最モ多ク現ハレル指紋ハ W デアツテ次ハ U,A,R ノ順位デアル。コノ場合ニ於テ左右ヲ比較スルト W,R ハ左手ヨリモ右手ニ多ク, U,A ハ右手ヨリモ左手ニ多ク現ハレル,

(2) 示 指

示指ニ於テハ拇指ニ較ベルト一般ニ W,U ノ出現少ナク, A,R ガ多イ。示指ニ現ハレル指紋型ノ順位ハ次ノ如クデアル。

左 右
男 WURA WURA

コノ場合ニ於テ左右ヲ比較スルト W,R ハ左手ヨリモ右手ニ多ク, U ハ右手ヨリモ左手ニ多ク現ハレル。A ハ左右ノ差ガ現ハレテキナイ。

(3) 中 指

中指ニ於テハ W ノ現ハレルコトハ5 指中最モ少ナク, U ノ出現率ガ多イ。コノ場合ノ指紋型ノ順位ハ次ノ如クデアル。

左 右
男 UWAR UWRA

左右ノ手ヲ比較スレバ W,A ハ右手ヨリ左手ニ多ク, U,R ハ一般ニ左手ヨリモ右手ニ多イ。

(4) 環 指

環指ニ於テハ一般ニ拇指ニ類似シテ居ル。W ハ環指ニ於テハ5 指中最高出現率ヲ示シ, U ハ W ニ比シテ遙ニ少ナイ。コノ場合ニ於ケル指紋型ノ順位ハ次ノ如クデアル。

左 右
男 WUAR WURA

左右ノ手ヲ比較スレバ W,R ハ左手ヨリモ右手ニ多ク, U,A ハ右手ヨリモ左手ニ多ク現ハレル。

(5) 小 指

小指ニ於テハ A ヲ除ク他ハ中指ノ出現狀況ニ似テ居ル。W ハ5 指中最モ出現率少ナク, U ハ反對ニ5 指中最高ノ出現率ヲ示シ, 其ノ指紋型ノ順位ハ次ノ如クデアル。

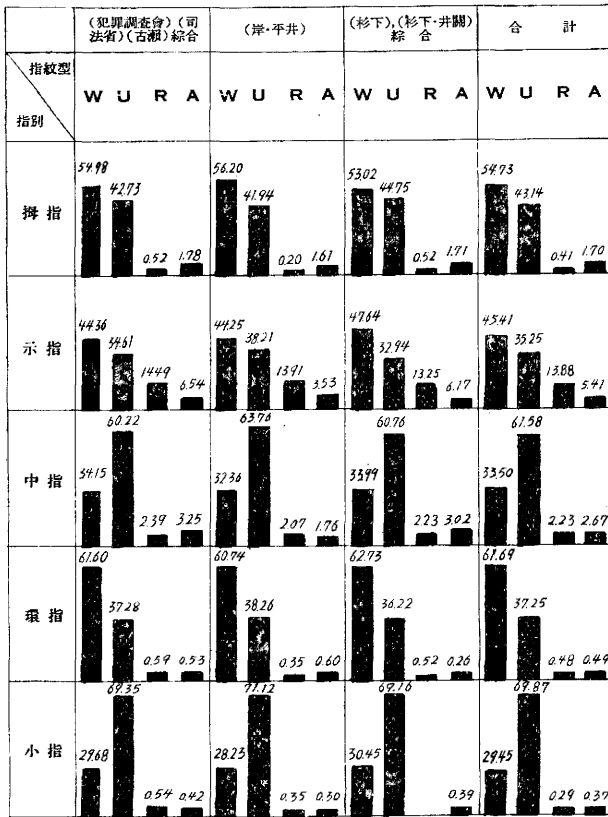
左 右
男 UWAR UWRA

左右ノ手ヲ比較スレバ, W,R ハ左手ヨリモ右手ニ多ク, U,A ハ右手ヨリモ左手ニ多ク現ハレル。

左右5 指ニ於ケル各型指紋ノ出現狀況ヲ通覽スルト其ノ出現ノ割合ハ指ニヨツテ夫々一定

ノ關係ガアルモノ、如ク、今、余ガ第1表ニ於テ比較シタ(犯罪調査會)、(司法省)、(古瀬)ノ綜合成績並ニ(岸、平井)ノ成績、(杉下、井關)、(杉下)ノ綜合成績3者各々ノ左右兩手ニ於ケル指紋分布ヲ指別ニ比較シテ之ヲ圖表ニ表ハシテ見ルト第1圖ノ如ク、拇指、環指ニハW、小指、中指ニハUガ現ハレテ居ル。コノ關係ハ日本人男子ニ於テハ每常一致シテ居ル。

第1圖 兩手ニ於ケル指紋分布ノ百分比例圖



第2項 指紋出現率ニ於ケル Dactylogramm ノ比較

上述ノ如ク各型指紋ノ出現割合ガ指ニ依ツテ夫々一定ノ關係ガアリ、日本人男子ニ於テハ每常一致シテ居ルモノデハアルガ、余ハ更ニ Heinrich Poll⁽⁴²⁾ノ提唱シテ居ル Dactylogrammニヨル比較研究ヲ行ツテ見タ。

Pollハ健康人男女並ニ早發性癡呆症(Schizophrene)患者ノ指紋ヲ採ツテ Dactylogrammニヨル比較ヲナシ、Schizophrene患者ト健康人トノ指紋出現率ニ相違ヲ認メタト云ツテキル。

即チ、左右ノ手ニ於ケルAトWトノ出現率ヨリ導イタAWニ關スル Dactylogrammノ値ハ

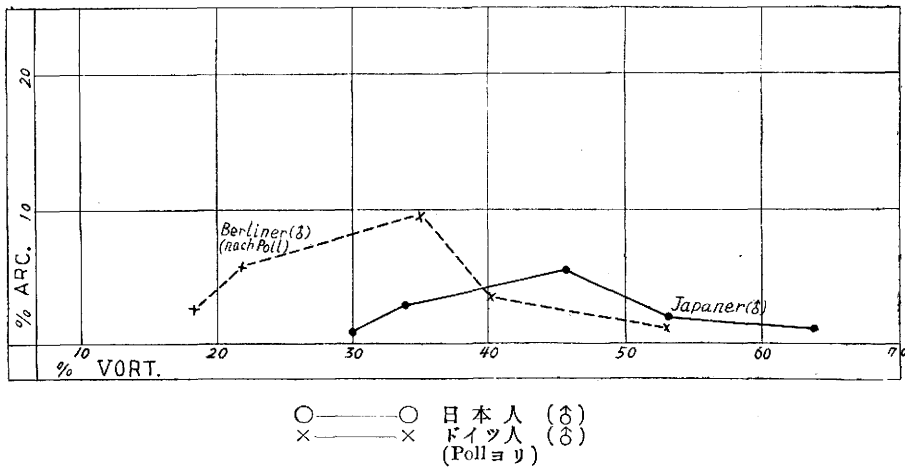
第2表ニ示ス如ク、之ヲ圖デ現ハスト第2圖ノ如クニナル。

第2表 Dactylogrammノ求メ方及數値

$W_V = \frac{1}{2} (VORT_{.V,1} \% + VORT_{.V,r} \%)$	$B_V = \frac{1}{2} (ARC_{.V,1} \% + ARC_{.V,r} \%)$
$W_{III} = \frac{1}{2} (VORT_{.III,1} \% + VORT_{.III,r} \%)$	$B_{III} = \frac{1}{2} (ARC_{.III,1} \% + ARC_{.III,r} \%)$
$W_{II} = \frac{1}{2} (VORT_{.II,1} \% + VORT_{.II,r} \%)$	$B_{II} = \frac{1}{2} (ARC_{.II,1} \% + ARC_{.II,r} \%)$
$W_{I,IV,1} = \frac{1}{2} (VORT_{.I,1} \% + VORT_{.IV,1} \%)$	$B_{I,IV,1} = \frac{1}{2} (ARC_{.I,1} \% + ARC_{.IV,1} \%)$
$W_{I,IV,r} = \frac{1}{2} (VORT_{.I,r} \% + VORT_{.IV,r} \%)$	$B_{I,IV,r} = \frac{1}{2} (ARC_{.I,r} \% + ARC_{.IV,r} \%)$

	日 本 人				ドイツ人
	(犯罪調査會) (司法省)(古瀬) 綜 合	(岸. 平井)	(杉下) (杉下. 井關) 綜 合	合 計	Poll
W _V	29.68	28.22	30.45	29.45	17.22
W _{III}	34.14	32.36	33.99	33.89	21.72
W _{II}	44.36	44.25	47.64	45.41	34.91
W _{L.IV.l}	54.29	54.13	52.23	53.55	40.00
W _{L.IV.r}	62.29	62.80	63.52	62.87	53.91
B _V	0.43	0.30	0.39	0.37	1.37
B _{III}	3.25	1.76	3.02	2.67	6.22
B _{II}	6.55	3.52	6.17	5.41	9.77
B _{L.IV.l}	1.56	1.31	1.05	1.24	2.96
B _{L.IV.r}	0.75	0.90	0.92	0.84	1.31

第3圖 日本人及ビドイツ人ノ Dactylodiagramm ノ比較



即チ日本人男子ノ指紋出現率ヨリ觀タ Dactylodiagramm ハ毎常略々類似シタ箇所ニ曲線ヲ畫クモノデアルコトガ認メラレル(圖表略).

又、同一 AW = 關スル Dactylodiagramm = 就テ、日本人、獨乙人ノ差異ヲ比較シテ見ルト明ラカニ著シイ距リヲ認メタ.

即チ、各型指紋ノ出現率ハ人種的ニハ差異ガアルガ、同一人種内ニ於テハ略々一定シテ居ル事ガ一層明ラカニナル譯デアル.

第3項 各型指紋ニ就テノ統計

各型指紋ガ夫々各10指ニ如何ナル割合デ分布シテキルカ、其ノ頻度ノ比較ヲシテ見タ。コノ種ノ統計ハ日本人ニ就テ調査サレタコトハ比較ノ少ナイ。(第3表)

第 3 表 一般日本人各型指紋ノ10指ニ於ケル分布 (男子)

調査者 指紋型		(犯罪調査會)(司法省)(古瀬) 綜 合				(岸. 平井)				(杉下)(杉下. 井關) 綜 合				合 計			
		W	U	R	A	W	U	R	A	W	U	R	A	W	U	R	A
左 手	拇 指	11.37	9.50	1.60	9.99	11.59	9.15	0.60	12.90	10.31	10.43	0.79	7.95	11.09	9.69	0.99	10.28
	示 指	9.43	7.36	38.34	27.33	9.73	7.96	40.60	21.29	9.97	7.64	34.13	26.13	9.71	7.65	37.69	27.27
	中 指	7.92	11.95	5.86	15.38	7.68	12.22	5.07	14.84	7.66	12.15	6.35	15.19	7.75	12.11	5.76	15.13
	環 指	12.86	8.46	0.94	2.54	12.82	8.32	0.90	3.87	12.62	8.60	0.79	1.14	12.76	8.46	0.87	2.51
	小 指	5.58	15.06	1.39	2.18	5.55	14.79	0.60	1.94	5.47	15.27	0	2.27	5.53	15.04	0.66	2.13
	計	47.15	52.33	48.13	57.42	47.25	52.44	47.76	54.84	46.03	54.02	42.06	53.41	46.81	52.93	45.68	55.22
右 手	拇 指	13.23	8.11	1.21	4.32	13.75	7.40	0.60	7.74	12.96	7.90	2.38	6.82	13.31	7.80	1.39	6.29
	示 指	10.20	6.74	39.79	24.74	10.34	7.12	41.79	23.87	10.94	5.86	46.03	27.27	10.49	6.57	42.53	25.29
	中 指	7.25	12.68	7.07	10.57	6.91	12.96	7.16	7.74	7.26	12.74	7.14	10.23	7.14	12.79	7.12	9.51
	環 指	14.58	6.83	2.27	1.74	14.57	6.79	1.19	3.87	14.92	6.34	2.38	1.14	14.69	6.95	1.94	2.25
	小 指	7.60	13.31	1.54	1.20	7.18	13.29	1.49	1.94	7.89	13.07	0	1.14	7.55	13.22	1.01	1.42
	計	52.85	47.67	51.87	42.58	52.75	47.56	52.24	45.16	53.97	45.91	57.94	46.59	53.19	47.04	54.02	44.78
兩 手	拇 指	24.60	17.61	2.81	14.31	25.34	16.56	1.19	20.65	23.27	18.33	3.17	14.77	24.40	17.50	2.39	16.57
	示 指	19.63	14.10	78.13	52.07	19.95	15.09	82.39	45.16	20.91	13.50	80.16	53.41	20.16	14.23	80.22	50.21
	中 指	15.16	24.63	12.93	25.95	14.59	25.17	12.24	22.58	14.92	24.89	13.49	26.14	14.89	24.89	12.88	24.89
	環 指	27.43	15.29	3.20	4.28	27.39	15.10	2.09	7.74	27.54	14.95	3.17	2.27	27.46	15.11	2.82	4.76
	小 指	13.18	28.37	2.93	3.39	12.73	28.08	2.09	3.87	13.36	28.33	0	3.41	13.09	28.26	1.67	3.55
	計	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
指 紋 數		40351	43808	3310	2243	4400	5025	335	155	1736	1860	126	88	46127	50693	3771	2486

(1) 渦 狀 紋

Wハ各人種ヲ通ジテ男子ニ於テハ左手ヨリモ右手ニ多ク現ハレル。第3表ノ結果ヨリ觀テ日本人男子ニ於ケルW型指紋ノ現ハレル各指ノ順位ハ次ノ如クニナル。

左手一環指, 拇指, 示指, 中指, 小指

右手一環指, 拇指, 示指, 小指, 中指

兩手一環指, 拇指, 示指, 中指, 小指

(2) 乙種蹄狀紋

Uハ右手ヨリ左手ニ多ク現ハレル。コノ場合, U型指紋ノ現ハレル各指ノ順位ハ次ノ如クニナル。

左手一小指, 中指, 拇指, 環指, 示指

右手一小指, 中指, 拇指, 環指, 示指

兩手一小指, 中指, 拇指, 環指, 示指

即チ左右共ニUハ小指, 中指ニ最モ多ク現ハレ, 拇指之ニ次ギ環指, 示指ニハ少ナイ。

(3) 甲種蹄狀紋

コノ場合ニ於ケル各指ノ順位ハ

左手一示指, 中指, 拇指, 環指, 小指

右手一示指, 中指, 環指, 拇指, 小指

兩手一示指, 中指, 環指, 拇指, 小指

即チ左右共ニRハ示指, 中指ニ最モ多ク現ハレ, 小指ニハ少ナイ。

(4) 弓 狀 紋

コノ場合ニ於ケル各指ノ順位ハ

左手一示指, 中指, 拇指, 環指, 小指

右手一示指, 中指, 拇指, 環指, 小指

兩手一示指, 中指, 拇指, 環指, 小指

即チ左右共ニΛハ示指, 中指ニ最モ多ク現ハレ, 小指ニハ少ナイ。

(5) 小 括

之ヲ要スルニ, Wハ環指, 拇指ニ多ク, 中指, 小指ニ少ナイガ, Uハ小指, 中指ニ多ク, 環指, 示指ニ少ナイ。而シテWトUトノ5指ニ於ケル分布ノ關係ヲ比較シテミルト, 小指, 中指, 環指ニ於ケルWトUトノ分布率ハ全ク相反シ, 對蹠的關係ノ立場ニアルコトガ察セラレルガ, 拇指, 示指ニ於ケルWトUトノ分布率デハ兩者ガ對蹠的關係ノ立場ヲトラナイデ, Wノ場合デハ示指ガ第3位デアルノニUノ場合デハ示指ガ第5位デアルトカ, 又Wノ場合デハ拇指ガ第2位デアルノニUノ場合デハ第3位ニアル等, 示指ト拇指トニ現ハレルWトUトノ分布状態ニハ特殊ノ關聯ガアル様ニ思ハレナイ。

コノ關係ハ後章ニ於テWノ細分類ヲ行ヒ, 其ノ各指ニ於ケル分布並ニ出現状態ヲ檢査シテ得ク成績ト比較對照シテ, W及Uノ拇指, 示指ニ於ケル關係ヲ或ル程度マデ明カニスル

モノト考ヘラレル。

第2節 渦狀紋ノ細分類ニ就テ

第1項 渦狀紋ノ細分類及其分類方法

本來、渦狀紋ハ種々ノ紋理ヲ含有スルモノデアツテ、大場(茂馬)博士ノ個人識別法ニヨルト (1)狭義ノ渦狀紋、(2)有胎蹄狀紋、(3)二重蹄狀紋、(4)双胎蹄狀紋、(5)變體紋ノ5種トナシ、更ニ狭義ノ渦狀紋ヲ環狀紋、螺旋紋ノ2種ニ分類シテ居ル。實用ノニハ左右ノ三角島(Delta)ノ高低デ上、中、下流ノ3ニ分類シテ之ニ7、8、9ノ指紋價ヲ與ヘテ居ル。

又、古畑教授ガ犯罪學雜誌ニ紹介セラレタI指々紋法ニヨルト次ノ様ニ

- (1) 環狀紋 (Kreis—OK)
- (2) 螺旋紋 (Spirale—OSP)
- (3) 渦狀紋 (Wirbel—OW)
- (4) 双胎又ハ二重蹄狀紋 (Zwillings od Doppelschlinge—OZW)
- (5) 有胎紋 (Taschenmuster—OT)
- (6) 變體紋及3個ノDelta ヲ有スルモノ (Zufälligemuster—OZ)

ノ6種ニ小區分サレテ居ル。

今、之等ノ細分類ヲ圖示シテ少シク判リ易クスルト次ノ様デアル。即チ

- (1) 環狀紋 (Kreis—OK)



之ハ其ノ中心ニ2個以上ノ圓環ヲ有スルモノヲ云フ。ソノ形ハ圓形、橢圓形等ガアル。

- (2) 螺旋紋 (Spirale—OSP)



之ハ隆線ガ渦卷ヲナシテ居ルモノヲ云ヒ、螺旋ガ右廻リノモノモアリ、左廻リノモノモアリ、又螺旋ノ形ガ圓形ノモノ、橢圓形ノモノ等ガアル。

- (3) 渦狀紋 (Wirbel—OW)



之ハ純粹ノ螺旋紋デハナイ渦卷ヲ云フノデアツテ、ソノ中心紋様ガ上圖ノ如キモノデアル。從ツテ一般ノニ渦狀紋ト云ツテモ全體ノニ見テコノ渦狀紋(OW)ノ出現率ガ

最も多イノガ當然デアツテ純粹ナル環狀紋、螺旋紋ハ比較ノ少ナイ。

- (4) 双胎蹄狀紋又ハ二重蹄狀紋 (Zwillings od. Doppelschlinge—OZW)



之ハ蹄状紋ガ二ツ重ナリ合ツテ「巴」ヲナシテ居ルモノデアツテ、コノ場合、蹄状ノ中心ヲナス各線ガ同一ノ側ニ向ツテ流レル場合ハ二重蹄状紋デアツテ、反対側ニ向ツテ流レル場合ハ双蹄状紋デアル。

(5) 有胎紋 (Taschenmuster—OT)



之ハ有胎蹄状紋ノコトデアツテ外形ハ甲種又ハ乙種ノ蹄状紋ト同様デアルガ、唯、其之等ト異ナル點ハ有胎紋ハ其ノ蹄線内ニ少クトモ1個ノ弓形ヲ爲セル指頭隆線アツテ其ノ弓形ノ凸部即チ曲ツタ部分ガ指紋ノ蹄線ノロト相對シ居ルコトガ條件デアル。

(6) 變體紋 (Zufälligmuster—OZ)



上記5種ノ何レニモ屬シテ居ナイモノデ、更ニ區別シテ2個トナスコトガ出來ル。一ハ混合紋デーハ純然タル變形紋デアル。

渦状紋ノ細分類ハ主トシテ1指々紋法ニ從ツタガ、渦状紋ノ對稱性ヲ検討スル必要上、双胎及二重蹄状紋ヲ區別シテ記載スルコト、シタ。又出現率ノ極メテ稀ナル變體紋ヲ所有スル指紋原紙ハ指頭缺損アル原紙ト共ニ除外シタ。即チ余ハ全渦状紋ヲ次ノ6種類ニ小區分シタ(寫眞參照)。

略符

- (1) 環状紋 (Kreis—OK)
- (2) 螺旋紋 (Spirale—OSP)
- (3) 狹義ノ渦状紋 (Wirbel—OW)
- (4) 双蹄蹄状紋 (Zwillingschlinge—OZS)
- (5) 二重蹄状紋 (Doppelschlinge—ODS)
- (6) 有胎蹄状紋 (Taschenmuster—OT)

以下渦状紋ノ細分類ヲ記載スルニ當ツテ便宜上略符ヲ以テ表ハスコトニシ、廣義ノ渦状紋ヲ意味スル時ニハWデ表ハスコトニスル。

第2項 渦状紋細分類ノ出現率

上述ノ如クニ分類シタ各渦状紋ノ左右手ニ於ケル出現率ハ第4表ノ如クニナツタ。

即チ OK, OSP, OW, OT ノ4種類ハ大體ニ於テ各指共左手ヨリモ右手ニ多ク現ハレ、OZS, ODS ノ2種類ハ反對ニ各指共右手ヨリモ左手ニ多ク現ハレテ居ル。コノ現象ハWノ出現率ガ左手ヨリモ右手ニ多ク、Uノ出現率ガ右手ヨリモ左手ニ多イト云フ事ト密接ナル關係ヲ有スルモノト推測サレル。而シテ OZS, ODS ノ兩者ハWノ中ニハ入ツテ居ルガ其形態上カラ見ルト渦状紋ヨリモ蹄状紋ニ近似シテ居ルガ其出現率ニ於テモUニ近似スルモノデアル。

全渦状紋中最モ多イノハOWデ全體ノ73.80%ヲ占メテ居ル。次ハODSデ9.00%、OSPトOZSトハ略々同率デ夫々6.75%及6.36%デアリ、OKハ3.58%、OTハ最モ少ナク1%ニ達

杉下論文附圖

第 1 圖



環狀紋 (OK)

第 2 圖



螺旋紋 (OSP)

第 3 圖



狹義ノ渦狀紋 (OW)

第 4 圖



狹義ノ渦狀紋 (OW)

第 5 圖



双胎蹄狀紋 (OZS)

第 6 圖



二重蹄狀紋 (ODS)

第 7 圖



有胎蹄狀紋 (OT)

第 8 圖



變體紋 (OZ)

シナイ、

第 4 表 渦狀紋細分類ノ出現率 (男子)

指別	細分類	OK		OSP		OW		OZS		ODS		OT		計	
		實數	%	實數	%	實數	%	實數	%	實數	%	實數	%	實數	%
左 手	拇指	15	2.44	23	3.73	365	59.25	132	21.43	80	12.99	1	0.16	616	100.00
	示指	25	4.36	43	7.49	407	70.91	41	7.14	52	9.06	6	1.04	574	100.00
	中指	11	2.47	32	7.18	321	71.97	46	10.31	34	7.62	2	0.45	446	100.00
	環指	16	2.28	63	8.97	549	78.21	18	2.56	53	7.55	3	0.43	702	100.00
	小指	3	0.85	10	2.83	258	73.09	16	4.53	64	18.13	2	0.57	353	100.00
	計	70	2.67	171	6.55	1900	70.61	253	9.40	283	10.52	14	0.05	2691	100.00
右 手	拇指	26	3.86	38	5.65	478	71.03	63	9.35	66	9.81	2	0.29	673	100.00
	示指	26	4.48	47	8.10	406	70.00	22	3.79	76	13.11	3	0.52	580	100.00
	中指	11	2.93	20	5.33	306	81.60	9	2.40	28	7.47	1	0.27	375	100.00
	環指	51	6.72	76	10.01	603	79.45	1	0.13	23	3.03	5	0.66	759	100.00
	小指	13	3.08	19	4.50	366	86.73	2	0.48	19	4.50	3	0.71	422	100.00
	計	127	4.52	200	7.12	2159	76.86	97	3.45	212	7.55	14	0.50	2809	100.00
兩 手	拇指	41	3.18	61	4.73	843	65.40	195	15.13	146	11.33	3	0.23	1289	100.00
	示指	51	4.42	90	7.80	813	70.45	63	5.46	128	11.09	9	0.78	1154	100.00
	中指	22	2.68	52	6.33	627	76.37	55	6.70	62	7.55	3	0.37	821	100.00
	環指	67	4.59	139	9.51	1152	78.85	19	1.30	76	5.20	8	0.55	1461	100.00
	小指	16	2.06	29	3.74	624	80.52	18	2.32	83	10.71	5	0.65	775	100.00
	計	197	3.58	371	6.75	4059	73.80	350	6.36	495	9.00	28	0.51	5500	100.00

第3項 渦狀紋細分類ノ各指ニ於ケル分布

(1) 環狀紋(OK)ノ分布

OKノ分布ハ左手ヨリモ右手ニ多イ。今其ノ出現順位ヲ比較シテ見ルト

左手—示指、環指、拇指、中指、小指

右手—環指、拇指示指、小指、中指

トナリ、左手ニ於テハ示指ガ最高率(35.71%)ヲ示シ、次ニ環指(22.86%)、拇指(21.43%)
 デ小指ハ最低率(4.29%)デアル。然ルニ右手ニ於テハ環指ガ最高率(40.16%)デ次ハ拇指ト
 示指ガ同率(20.47%)デ、小指ガ第4位、中指ガ最低率(8.66%)トナツテ居ル。左右兩手ヲ
 合計シテ觀察スルト

兩手—環指、示指、拇指、中指、小指

トナリ、OKニ於テハ示指ニ現ハレル出現率ガ拇指ニ現ハレル出現率ヨリモ大デアル。

(2) 螺旋紋(OSP)ノ分布

OSPノ分布モOKト同様、左手ヨリモ右手ニ多イ。各指ニ於ケル順位ハ

左手一環指，示指，中指，拇指，小指

右手一環指，示指，拇指，中指，小指

デアル。兩手ニ於テハ

兩手一環指，示指，拇指，中指，小指

トナル。

(3) 狹義ノ渦狀紋(OW)ノ分布

OWハWノ分類中最モ多イ種類デアルガ、各指ニ於ケル出現順位ハ次ノ如クナル。

左手一環指，示指，拇指，中指，小指

右手一環指，拇指，示指，小指，中指

兩手一環指，拇指，示指，中指，小指

即チ左右ヲ比較スルト拇指ト示指，中指ト小指トノ間ニ各々順位轉倒ノ關係ヲ認メルガ、兩手合計ノ觀察デハ拇指ハ示指ヨリモ出現率高ク、中指ハ小指ヨリモ出現率が高い。

(4) 雙胎蹄狀紋(OZS)ノ分布

OZSハ次ノ如キ順位デ各指ニ現ハレル。

左手一拇指，中指，示指，環指，小指

右手一拇指，示指，中指，小指，環指

兩手一拇指，示指，中指，環指，小指

即チOZSハ左右共ニ拇指ニ最モ多ク現ハレル。一般ニ渦狀紋ハ環指ニ最モ多ク出現スルノ普通デアルガOZSハ環指ニ現ハレルコトガ少ナク、4位又ハ5位ニナツテ居ル。又比較的渦狀紋ノ出現スルコトノ少ナイ中指ニ却ツテ多ク現ハレテ居ル。

(5) 二重蹄狀紋(ODS)ノ分布

ODSノ出現率ハ

左手一拇指，小指，環指，示指，中指

右手一示指，拇指，中指，環指，小指

兩手一拇指，示指，小指，環指，中指

トナリ、左右手ニ於ケル出現順位ニ可ナリノ差異ガ認メラレル。左手ニ於テハ比較的渦狀紋ノ出現スルコトノ少ナイ小指ニ可ナリ多ク現ハレ、環指ニ於ケル出現順位ガ第3位、示指ニ於ケル順位ガ第4位ヲ示シテ居ル。

右手ニ於テハ環指ニ於ケル出現順位ガ特異的ニ低ク、中指ニ於ケル順位ヨリ小サクナツテキル。

今、兩手合計シタ場合ニ就テ、OZS、ODSノ出現順位ヲ比較シテ見ルト、拇指、示指、環指ノ順位ハ一致シテキルガ、中指ト小指トノ順位ガ互ニ入レ替ツテ居ル事ガ相違シテキル。

(6) 有胎蹄狀紋(OT)ノ分布

OTノ各指ニ現ハレル順位ハ稍々特異デアツテ次ノ如クナル。

左手一示指，環指，中指，小指，拇指

右手—環指, 示指, 小指, 拇指, 中指

兩手—示指, 環指, 小指, 拇指中指

何レカト云ヘバ左右手ニ於ケル分布状態ガ一定シテキナイ様ニ思ハレル。本來 OT ノ出現率ハ極メテ僅カデアツテ余ノ調査シタ所デ W 全體ノ 0.5%ニ過ギズ。而モ左手ニ於テハ 0.05%, 右手ニ於テハ 0.5%シカ現ハレナカツタ。然シ兩手ニ就テ觀察スルト, 示指ニ於ケル出現率最モ高ク。次ハ環指デ小指ガ第 3 位デアル。其ノ次ガ拇指ト中指トデ同率ニ現ハレル。

小指ニ於ケル出現率ガ比較的增加シテキル事ハ, ODS ト共ニ U ノ影響ヲウケテ居ル事ガ大キイト云フ一證據ニナルデアラウ。

而シ又, 拇指ニ於ケル出現率ノ比較の少ナイ事ハ, OZS, ODS ト比較シテ特異ナル點デモアリ, 特ニ留意ニ値スルトコロデアル。

第 5 表 渦狀紋細分類ノ各指ニヨル分布

指別	細分類	OK		OSP		OW		OZS		ODS		OT		計	
		實數	%	實數	%	實數	%	實數	%	實數	%	實數	%	實數	%
左 手	拇指	15	21.43	23	13.45	365	19.21	132	52.17	80	28.27	1	7.14	616	22.89
	示指	25	34.71	43	25.15	407	21.42	41	16.21	52	18.37	6	42.85	574	21.33
	中指	11	15.71	32	18.71	321	16.89	46	18.18	34	12.01	2	14.29	446	16.57
	環指	16	22.86	63	36.84	549	28.90	18	7.12	53	18.73	3	21.43	702	26.09
	小指	3	4.29	10	5.85	258	13.58	16	6.32	64	22.62	2	14.29	353	13.12
	計	70	100.00	171	100.00	1900	100.00	253	100.00	283	100.00	14	100.00	2691	100.00
右 手	拇指	26	20.47	38	19.00	478	22.14	63	64.65	66	31.13	2	14.29	673	23.96
	示指	26	20.47	47	23.50	406	18.81	22	22.68	76	35.85	3	21.43	580	20.65
	中指	11	8.66	20	10.00	306	14.17	9	9.28	28	13.21	1	7.14	375	13.35
	環指	51	40.16	76	38.00	603	27.93	1	1.03	23	10.85	5	35.71	759	27.02
	小指	13	10.24	18	9.50	366	16.95	2	2.06	19	8.96	2	21.43	422	15.02
	計	127	100.00	200	100.00	2159	100.00	97	100.00	212	100.00	14	100.00	2809	100.00
兩 手	拇指	41	20.81	61	16.44	843	20.77	195	55.72	146	29.50	3	10.71	1289	23.44
	示指	51	25.89	90	24.26	813	20.03	63	18.00	128	25.86	9	32.15	1154	20.98
	中指	22	11.17	52	14.02	627	15.45	55	15.71	62	12.52	3	10.71	621	14.93
	環指	67	34.01	139	37.46	1152	28.38	19	5.43	76	15.35	8	28.57	1461	26.56
	小指	16	8.12	29	7.82	624	15.37	18	5.14	83	16.77	5	17.86	775	14.09
	計	197	100.00	371	100.00	4059	100.00	350	100.00	495	100.00	28	100.00	5500	100.00

第 4 項 定型の渦狀紋及非定型の渦狀紋ノ出現率及分布

余ハ次ニ正木氏ノ採ツタ方法ニ倣ヒ, 全渦狀紋ヲ 定型の渦狀紋 (OK, OSP, OW ノ 3 種類合計) 及非定型の渦狀紋 (OZS, ODS, OT ノ 3 種類合計) ノ 2 種類ニ分類シテ各々ノ出現率及各指ニ於ケル分布状態ヲ調べテ見タ。ソノ結果ハ次ノ第 6, 7, 8 表ニ示ス如クデアル。

第 6 表 左手ニ於ケル定型的及非定型的渦狀紋ノ出現率及分布

渦狀紋ノ分類	指 別	拇 指		示 指		中 指		環 指		小 指		計	
		實數	%	實數	%	實數	%	實數	%	實數	%	實數	%
定型的渦狀紋	實數	403	18.82	475	22.19	364	17.00	628	29.33	271	12.66	2141	100.00
	%	65.42		82.75		81.61		89.46		76.77		79.56	
非定型的渦狀紋	實數	213	38.73	99	18.00	82	14.91	74	13.45	82	14.91	550	100.00
	%	34.58		17.25		18.39		10.54		23.23		20.44	
計	實數	616	22.89	574	21.33	446	16.57	702	26.09	353	13.12	2691	100.00
	%	100.00		100.00		100.00		100.00		100.00		100.00	

第 7 表 右手ニ於ケル定型的及非定型的渦狀紋ノ出現率及分布

渦狀紋ノ分類	指 別	拇 指		示 指		中 指		環 指		小 指		計	
		實數	%	實數	%	實數	%	實數	%	實數	%	實數	%
定型的渦狀紋	實數	542	21.80	479	19.27	337	13.56	730	29.36	398	16.01	2486	100.00
	%	80.53		82.59		89.87		96.18		94.31		88.91	
非定型的渦狀紋	實數	131	40.56	101	31.27	38	11.76	29	8.98	24	7.43	323	100.00
	%	19.47		17.41		10.13		3.82		5.69		11.09	
計	實數	673	23.96	580	20.65	375	13.35	759	27.02	422	15.02	2809	100.00
	%	100.00		100.00		100.00		100.00		100.00		100.00	

第 8 表 両手ニ於ケル定型的及非定型的渦狀紋ノ出現率及分布

渦狀紋ノ分類	指 別	拇 指		示 指		中 指		環 指		小 指		計	
		實數	%	實數	%	實數	%	實數	%	實數	%	實數	%
定型的渦狀紋	實數	945	20.42	954	20.62	701	15.15	1358	29.35	669	14.46	4627	100.00
	%	73.31		82.67		85.38		92.95		86.32		84.13	
非定型的渦狀紋	實數	344	39.40	200	22.91	120	17.75	103	11.80	106	12.14	873	100.00
	%	26.69		17.33		14.62		7.05		13.68		15.87	
計	實數	1289	23.45	1154	20.98	821	14.93	1461	26.56	775	14.09	5500	100.00
	%	100.00		100.00		100.00		100.00		100.00		100.00	

即チ定型的 W 及非定型的 W ノ左右ニ於ケル出現率ヲ比較シテ見ルト、定型的 W ハ左手ヨリ右手ニモ多く、非定型的 W ハ反対ニ右手ヨリモ左手ニ多く現ハレル。即チ左右ニ於ケル夫等ノ出現率ノ割合ハ左手ハ定型的 W (79.56%)、非定型的 W (20.04%)、デ右手ハ定型的 W (88.91%)、非定型的 W (11.09%) デアル。

左右ヲ合計シテ觀察スルト定型的 W (84.13%)、非定型的 W (15.87%) トナル。

次ニ各指ニ於ケル分布ヲ求メルト

定型的W—環指 (29.35%), 示指 (20.62%), 拇指 (20.42%)

中指 (15.15%), 小指 (14.46%)

非定型的W—拇指 (39.40%), 示指 (22.91%), 中指 (17.75%)

小指 (12.14%), 環指 (11.80%)

トナリ, 前者ハ明ラカニ OK, OSP ノ各指ニ於ケル出現順位ト同一傾向ヲ示シ, 後者ハ又 OZS, ODS ト略々共通ナル順位ヲトツテクル。

第5項 所謂 Wilder-Wentworth ノ $\frac{\text{lat. pock. l} + \text{twin. l}}{\text{whorls}} \times 100 =$ 就テ

指紋ノ分類ニ當ツテ双蹄狀紋及二重蹄狀紋ガ一般 W ノ分類中ヘ入レテ取扱ハレテ居ルガ, 其ノ紋理ノ構造上カラ觀テ誰レシモ蹄狀紋トノ近似性ヲ考ヘル。從ツテW全體ニ對スル双蹄, 二重蹄狀紋ノ百分比ヲ求メタ例モ少ナクナイ。

余ノ得タ數値ヲ嘗ツテ報告サレタ結果ト比較スルニ, 第9表ノ如クナツタ。

第 9 表 双蹄二重蹄狀紋出現頻度

人 種	W型指紋	二重, 双蹄狀紋	%
日本人 (熊 本)	457	42	9.2
” (愛 媛)	886	103	11.6
支那人 (久 保)	1515	196	12.1
日本人 (杉 下)	5500	845	15.4
英國人	9976	1558	15.6
日本人 (新谷, 高 口, 石崎)	1368	214	15.6
” (久 保)	1372	222	16.2
琉球人 (金 關)	998	171	17.1
朝鮮人 (久 保)	3148	576	18.3
琉球人 (宮 古 八 重 山)	135	28	20.7
生蕃人 (金 關)	128	35	28.5

即チ一般日本人ノWノ中ニ現ハレル OZS, ODS ノ出現割合ハ15%内外ノモノデアツテ, 朝鮮人, 琉球人, 生蕃人等ニ於ケル割合ヨリモ稍々低イヤウデアル。

第4章 總括並ニ考按

以上, 第1節, 第2節ニ述ベタ所ヲ總括的ニ觀察スルニ, 一般日本人男子指紋ノ各型出現率ハ夫々左右ニ於ケル各指ト密接ナル關係ガアツテWハ環指, 拇指ニ多く, 中指, 小指ニ少ナイガ, Uハ小指, 中指ニ多く, 環指, 示指ニ少ナイ。又 RトAハ何レモ示指, 中指ニ多く現ハレ, Rハ拇指, 小指ニ少ナク, Aハ環指, 小指ニ少ナク現ハレル。

之ヲ要スルニ WトUトハ分布状態ニ於テ著シイ對蹠的關係ヲ示シテ居リ, 又 WトR, W

トAトノ關係ヲ分布狀態ヨリ比較スルナラバWノ分布狀態ハAヨリモRニ近く、Aノ分布狀態ハWヨリモUニ近似シテ居ル。

即チA, R, U, Wノ間ニ於ケル親和性トカ、近似性ニ就テハ從來モ種々論述サレテ來タ所デアルガ、之等各型指紋ノ各指ニ於ケル出現ノ狀態カラ觀察シテ既ニ竹内、正木、柴島、古瀬諸氏ニヨツテ報告サレタト同様ノ事實ヲ認メタノデアル。

次ニWヲ更ニ細分類シテ之ト各型指紋ノ分布狀態トヲ比較シテ見タトコロOK, OSP, OW, OTノ4種類ハ大體ニ於テ各指共左手ヨリモ右手ニ多く現ハレ、OZS, ODSノ2種類ハ反對ニ各指共右手ヨリモ左手ニ多く現ハレテキル。コノ現象ハWノ出現率ガ左手ヨリモ右手ニ多く、Uノ出現率ガ右手ヨリモ左手ニ多イトイフ事ト密接ナル關係ヲ有スルモノト推測サレル。而シテOZS, ODSノ兩者ハ一般Wノ中ニ入レテ取扱ハレテキルガ、其ノ紋理ノ構造上カラ見ルト渦狀紋ヨリモ蹄狀紋ニ近似シテ居ル。而モ其ノ出現率ニ於テモ亦Uニ類似スルコトヲ認メタ。

次ニWノ細分類ノ各指ニ於ケル出現順位ニ就テ觀察スルニOK, OSPノ兩者ハ兩手ノ場合、環指、示指、拇指、中指、小指ノ順位トナリ、OWデハ環指、拇指、示指、中指、小指ノ順位トナル。コノ場合OK, OSP及OWノ出現順位ニハ少々ノ差ガ認メラレル。即チOK, OSPノ示指ノ頻度ハ拇指ヨリ大デアルガOWノ場合ニ於テハ却ツテ拇指ノ方ガ示指ヨリモ大キイ。余ハコノOK, OSPトOWトノ間ニ於ケル出現順位ノ相違ニ就テハ相當ノ意味ヲ認メルモノデアル。之ハ次ニ述ベルOZS, ODSノ各指ニ於ケル出現順位ト對照シテ見レバ一層興味アル事實デアラウ。

即チOZS, ODSノ各指ニ於ケル出現順位ニ就テハ左右ノ手ニ依ツテ僅カノ差ヲ有スルガ、左右兩手ヲ合計シタモノニ就テ觀察スルト、OZSデハ拇指、示指、中指、環指、小指、ODSデハ拇指、示指、小指、環指、中指トナツテ第3位、第5位ノ中指、小指ニ於テ多少ノ相違ガアルガ拇指ニ於ケル出現率最モ高く、示指之ニ次ギ、環指ニ於ケル出現率ハ遙カニ小キイ。

之等ノ點カラ考察スルト、同ジクWノ分類中ニ於テモ各指ニ於ケル各細分類ノ出現順位ニハ各々特徴ガアツテ、別々ノ性質ヲ表現シテキル事ガ推測サレル。OK, OSP, OWトOZS, ODSトハ可ナリ深い連絡ヲ保ツモノラシク、OK, OSPヨリモOWノ方ガOZSヤODSト關係ガ近イモノト考ヘラレル。

OTノ各指ニ於ケル出現順位ニ關シテハ大體示指、環指、小指ニ於テ高く、拇指、中指ニ低イ結果ヲ見タノデアルガ、モトモトW中ノOTノ出現率ガ著シク小サイ事ヲ考慮ニ入レテOTト他ノ分類トノ關係ニ就テハ今暫ク今後ノ調査ニ俟ツツモリデアルガ今回ノ調査範圍内ニ於テハOTハODSト共ニUノ影響ヲウケルコトガ極メテ大キイコトヲ認メタ。

正木氏ノ採ツタ方法ニ倣ヒ、全渦狀紋ヲ定型的渦狀紋(OK, OSP, OW)、非定型的渦狀紋(OZS, ODS, OT)ノ2種類ニ分類シテ各々ノ出現率及各指ニ於ケル分布ヲ調べテ見ルト、定型的Wハ左手ヨリモ右手ニ多く、非定型的Wハ反對ニ右手ヨリモ左手ニ多く現ハレル。即チ

定型的渦狀紋ノ各指ニ於ケル出現順位ハW一般ノ各指ニ於ケル出現順位トハ聊カ相違シテ、寧ロ、OK, OSPノ各指ニ於ケル出現順位ト一致スル。

又非定型的渦狀紋ノ各指ニ於ケル出現順位ニ到ツテハ全ク特異ナル出現順位ヲ示シ、一般W及一般U, R, A等ノ性質ガ混合シテル如キ狀況ヲ呈シ、OZS並ニODSノ各指ニ於ケル出現順位ト大體一致スルノデアアル。即チ正木氏ノ如ク一般渦狀紋ヲ其ノ出現頻度カラ觀察シテ大體2通りノ部類ニ分ケル事ガ可能デアアルト認メラレル。

第5章 結 論

余ハ渦狀紋ノ細分類ヲ試ミ、之レヲ一般渦狀紋ノ出現率及他型指紋ノ出現率等ト比較研究シタ結果、次ノ如キ結論ヲ得タ。

1. 日本人男子指紋ノ出現率ニ就テ綜合的ニ觀察スルニ、拇指ハ左右共ニWUAR, 示指ハ左右共ニWURA, 中指ハ左, UWAR, 右, UWRA, 環指ハ左, WUAR, 右, WURA, 小指ハ左, UWAR, 右, UWRA, 全體トシテハUWRA, ノ順位デアアル。今左右ノ手ニ於ケル頻度ヲ比較スルトW, Rハ右手ニ多ク, U, Aハ左手ニ多ク現ハレル。

2. 日本人男子指紋ノ各指ニ於ケル分布状態ヲ觀察スルニ、

W—環指, 拇指, 示指, 中指, 小指

U—小指, 中指, 拇指, 環指, 示指

R—示指, 中指, 環指, 拇指, 小指

A—示指, 中指, 拇指, 環指, 小指

ノ順位デアアル。即チWトUトノ分布順位ハ全ク對蹠的關係ニアルコトガ認メラレル。

3. 渦狀紋ヲ環狀紋(OK), 螺旋紋(OSP), 狹義ノ渦狀紋(OW), 双跖狀紋(OZS), 二重跖狀紋(ODS), 有跖狀紋(OT)ノ6種類ニ分類スルニOW最モ多ク(73.80%), 次ハODS(9.00%), OSP(6.75%), OZS(6.36%), OK(3.58%)ノ順デOTハ最モ少ナク1%ニ達シナイ。

4. 左右ノ手ニ於ケル出現頻度ヲ比較スルニ、OK, OSP, OW, OTハ各指共右手ニ多ク, OZS, ODSハ左手ニ多ク現ハル。コノ現象ハ各型指紋ノ出現頻度ニ於テWガ左手ヨリモ右手ニ多ク, Uガ右手ヨリモ左手ニ多イトイフ事ト密接ナル關係ニアルモノト考ヘラレル。

5. OK, OSP, OWハ大體ニ於テ環指, 示指, 拇指ニ現ハル、事多ク, 中指, 小指ニ現ハル、コトハ少ナイガ, OZS, ODSハ拇指ニ最モ多ク現ハレ, 次デ示指ニ現ハレ, 中指, 環指, 小指ニハ少ナイ。OTハ示指ト環指トニ現ハル、事多ク, 拇指ト中指トニ現ハル、事少ナイ。

之レヲ要スルニOZS, ODS, OTハ其ノ分布状態ニ於テ跖狀紋ノ分布状態ト類似スル所ガ尠クナイ。即チ其ノ間ニ密接ナル關係ノ存在スルコトヲ思ハシメル。

6. OK, OSP, OWヲ定型的渦狀紋トシ、OZS, ODS, OTヲ非定型的渦狀紋トスレバ, 定型的渦狀紋ハ左手ヨリモ右手ニ多ク, 非定型的渦狀紋ハ右手ヨリモ左手ニ多ク現ハレル。全體トシテノ出現率ハ定型的渦狀紋84.13%, 非定型的渦狀紋15.87%デアアル。

7. 定型的渦状紋ノ分布率ハ環指(29.35%), 示指(20.62%), 拇指(20.42%), 中指(15.15%), 小指(14.46%)ノ順デ, 非定型的渦状紋ノ分布率ハ拇指(39.40%), 示指(22.91%), 中指(17.75%), 小指(12.14%), 環指(11.80%)ノ順デアル.

8. 渦状紋全體ニ對スル双胎及二重蹄状紋ノ百分比ヲ求メルト15.4%トナツタ.

擧筆スルニ當リ, 御懇篤ナル御指導ト御校閱ヲ賜ハツタ恩師古畑教授ニ謹謝致シマス.

(注意) 余ノ研究ハ男子ノ指紋ニ就テナサレタノデアアルガ女子ニ於テハ多少相違スル所ガアルカモ知レナイ.

一般ニ指紋ノ出現率ハ男女ニヨツテ相違スルモノデアアルカラデアアル.

(文 獻 後 出)